

令和7年度

土浦市立菅谷小学校グランドデザイン

茨城県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を
育てる

本校の教育目標

自ら学び、心豊かによりよく生きる児童の育成

土浦市学校教育の目標

一人一人を生かす創意と活力
に満ちた学校教育を推進し「確かな
学力」「豊かな心」「健やかな体」
を育む教育の展開に努める。

めざす学校の姿

- 信頼される学校
- 認め合い、高め合う学校
- 開かれ、連携協力できる学校

めざす児童の姿

よく学び
(主体的に、ねばり強く課題に取り組む子)

やさしく
(多様性を認め、人と柔らかく関わる子)

明るく
(元気なあいさつができる子)

がんばる子
(自分の目標達成に向けて本気で取り組める子)

めざす教師の姿

- 人間性豊かで、児童に寄り添える教師
- 互いを認め支えあえる教師
- 自己研鑽し漸進する教師

小中一貫教育
保幼小連携

学校経営テーマ

「つなぐ、つながる、つなげる」
☆人と人 ☆知と知 ☆学校と地域・社会 ☆現在と未来

ウエルビーイング
の実現

組織目標(重点目標)

- 学ぶ楽しさや分かる喜びが実感できる授業の展開
- 縦割り班活動を軸とした特別活動の充実
- 児童の発達段階や教育的ニーズに応じた支援の充実

確かな学力の定着を図るための授業改善

- TIP を軸とした授業研究
 - ・内発的動機付けを促す「発問の工夫」「教材の工夫」「提示の工夫」
 - ・困っている子(こと)に焦点をあてた授業
- 学習形態の工夫
 - ・少人数指導(習熟度別指導)、TT
 - ・ICTを活用した個別最適化した教育活動
- 読書活動の推進 ・図書司書の活用
- 特別支援教育の充実
 - ・特別支援コーディネーターを核とした校内支援体制の整備
 - ・「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を活用した適切な支援
 - ・通常学級における合理的配慮とユニバーサルデザイン化

【到達目標】

- ☆「授業はわかりやすい」 90%
- ☆読書に積極的に取り組んでいる 85%

豊かな心と健やかな体を育む教育活動

- 創意ある特別活動の充実
 - ・縦割り班活動による異学年交流
 - ・児童主体の委員会活動
- 自己肯定感の高まる集団作り
 - ・よしきりタイムの計画的活用(縦割り班活動、委員会活動による企画・運営)
 - ・アンケートと教育相談による児童理解
 - ・自己有用感が味わえる居場所づくりとしかけ
- 道徳教育の充実
- 「命の教育」の推進
(危険回避、自己管理能力の育成)
- 体育の授業を要とした運動の充実
 - ・体育専科による指導の充実
 - ・外遊びの奨励(業間休みやよしきりタイムの積極的活用)

【到達目標】

- ☆「学校が楽しい」 90%
- ☆「先生は自分の良さを認めてくれる」 90%

地域や保護者との連携・協力体制

- PTA や教育後援会、外部関係機関との連携
 - ・学校運営協議会の推進
 - ・地域人材の発掘と積極的な活用
(防犯パトロール、授業支援、安全見守り)
- 円滑な統合のための関係者との連携・相談
- 保幼小連携と小中一貫教育の推進
 - ・保幼小接続を視点にした交流会・授業参観
 - ・小中一貫教育による小・小中連携の推進
- ・スタートアップカリキュラムの更新
- 積極的な情報発信
 - ・HP、学校だより、学年便りによる情報発信
 - ・スクリレの効果的活用
 - ・保護者・来校者への寄り添った対応

【到達目標】

- ☆「学校は保護者と協力して PTA 活動を行っている」 90%
- ☆「学校だよりや HP を通して、学校の様子がよく分かる」90%